

2021年3月25日

Vol.95

南事業会ニュース



疫病から人々を守る "アマビエ様"
南事業会の名前を入れていただきました

Table of Contents

■ 会長挨拶	2
横浜市長挨拶	2
■ 理事会および忘年会開催	3

発行人：齋藤 隆正
発行：南事業会広報委員会
委員長：古賀 正人

事務局：〒 232-0014
横浜市南区吉野町3-7
横浜信用金庫吉野町支店3階
TEL：045-252-4452
FAX：045-252-4457
E-mail：
minami-k@mbi.nifty.com
ホームページ URL：
<http://minami-jigyokai.la.coocan.jp>
事務局長 山下 逸重

会長挨拶

あけましておめでとうございます。日頃より事業会活動のご支援有り難うございます。本年もご指導よろしく願いいたします。



斎藤 隆正会長

昨年2月クルーズ船が横浜港に入港して以来コロナウイルス感染症が続いております。幸いにワクチンが開発され、やっと日本でも最初に医療関係者の接種が始まりました。一般人も高齢者から順次ワクチンの接種が予定されました。時間はかかると思いますが期待しております。

さて、事業会活動は行事関係がすべて中止になり、会員の皆様が楽しめる活動ができませんでした。緊急事態宣言を守って仕事面、生活面行動する中で、理事会の開催も思うように開催できませんでした。世間でいうオンライン理事会とかオンライン飲み会とかデジタルの活用はできませんでした。しかし、今年になって理事会の開催を始めることが出来ました。久しぶりに理事の皆さんの顔を見て嬉しいと同時に喜びを感じました。人に会えることがこんなにも有難く尊いものだと実感させられました。集まって顔を見てお互いに挨拶できると安心と元気をもらえます。

「コロナウイルスさん早くさよならして下さい」と祈るばかりです。そうは言ってもコロナウイルス禍の社会になりましたので、事業会活動も従来の活動方式では発展は難しいと思います。

人と会わないで会員の皆様に貢献できる活動、……知恵を出さなくては……皆様の知恵を貸してください。事業会活動で皆様に貢献できる活動は共助が一番です。事

業会の活動は事業主の町内会活動だと思っています。地域に特化している会員事業は地域に貢献されています。それが一番の強みです。皆さんの強みを共有できることが事業会の会員の共助になります。今はやりのシェアリング・エコノミーです。皆さんの持っている資源（ひと、もの、技術力）を会員の共助に使わせていただければ、生活、事業の共助の力になると思います。

事業会の活動に皆さんの無償のご奉仕を頂けていることは事業会の宝物だと思います。その共助を皆さんの生活と、会社の事業にお役立てできれば事業会活動が地域と会員の皆様に貢献できることと思っています。コロナ禍で、ホーム・ステイ、家飲み、お家時間の延長は続いております。明るく元気をモットーに、コロナ感染対策に気を緩めることなく、感染に注意して行動していきましょう。

よろしく願いいたします。

横浜市長挨拶

令和3年の年頭にあって



あけましておめでとうございます 林 文子市長
ます。皆様が新しい年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

今年は、ウィズコロナ社会における安全・安心な暮らしと横浜の将来にわたる成長のため、市民、事業者の皆様と力を合わせて、力強く歩みを進めていく一年です。新型コロナウイルスは、近い将来、必ず収束します。冷静に未来を見定め、立ち止まることなく、前進してまいります。

みなとみらい21地区では、今春の神奈川大学新キャンパスのオープン、ロープウェイの運行開始など、さらなる賑わいが生まれます。5年目を迎える「ガーデンネックレス横浜」を春と秋に開催し、花と緑に親しむ機運を2027年の国際園芸博覧会へとつなげ、夏に向けて「東京2020オリンピック・パラリンピック」やダンスの祭典「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021 (仮称)」の準備も進めています。

今まで以上に来街者の皆様に賑わう魅力的な街を目指し、関内・関外地区のまちづくりや郊外部の活性化にも力を入れていきます。

また、将来の経済成長を支える国家的プロジェクトであるIR（統合型リゾート）の実現に向けた取組や新たな劇場整備の検討を進め、魅力あふれる都市づくりと横浜の持続的な発展への道筋をつけていきます。

横浜市はこれまでも、市民の皆様の命と暮らしをお守りするため、感染症対策の強化と経済再生の両立に最優先で取り組んできました。今後も、新型コロナウイルス感染症の陽性患者の入院調整を行う専門チーム「Y-CERT」や、医師・看護師による疫学調査チーム「Y-AEIT」をはじめ、総力を挙げて、急激な感染拡大を抑え、医療崩壊を防ぎます。

市内中小企業・商店街へのご支援やデジタル化、脱炭素化に取り組み、横浜経済の再生に力を尽くします。4月にスタートする中学校給食をはじめ、子育て、教育、福祉、多文化共生や防災・減災の施策の充実、文化芸術活動のご支援など、今年も皆様の健やかな暮らしと横浜の未来のため、全力で市政に臨む決意です。どうぞよろしく願いいたします。

理事会および忘年会開催

1日でも早く明るい事業会に！

12月9日（水）18時より"忘年会および理事会"を蒔田の旅館松島にて、三密を避けたレイアウトの中で開催いたしました。

斎藤会長をはじめ11名の参加を頂きました。斎藤会長からは「明るい事業会に1日でも早くなって欲しい!」との話があり、各理事からは、塗装、飲食旅館、葬祭、作業着、リフォーム、設計、会計、複写業などから現状の話などがあり、業績に大きく影響が出ている業種や、ほぼ例年通りと業種によって大きな格差が出ているようですが何とか乗り切りたいです。理事会後の忘年会では山本副会長の乾杯で始まり、終始和やかなひと時を過ごし忘年会も終了しました。



大坪工業株式会社

総合建築リフォーム

代表取締役社長 菊地 純恵
横浜市南区永田南 2-12-12
TEL : 045-715-1719
☎ 0120-600-450 FAX : 045-742-8645
<https://www.oosubo-kogyo.co.jp/>

株式会社 平岡電機工事

電機工事

取締役会長 平岡 久雄
横浜市南区井土ヶ谷下町 2-5
TEL : 045-712-5433
FAX : 045-712-5417
<http://www.hiraoka-dk.com/>

株式会社 エステック

管工業・住宅関連資材販売

会 長 横山 敦子
横浜市南区共進町 2-49-1
TEL : 045-716-2520
FAX : 045-716-2523

株式会社 マック

作業衣・安全靴・鳶衣料・工具

代表取締役 山本 耕司
横浜市南区吉野町 2-4-2
TEL : 045-742-2100
FAX : 045-742-2129
<http://www.y-mac.com/>

岡部産業株式会社

港湾関連事業

代表取締役社長 岡部 八寿子
横浜市南区山王町 2-19-1
TEL : 045-253-3666
FAX : 045-253-3665

横浜信用金庫 吉野町支店

金融機関

支店長 佐藤 英樹
横浜市南区吉野町 3-7
TEL : 045-251-8681
FAX : 045-251-8686
<https://www.yokoshin.co.jp>

共同写真株式会社

複写・製本、ODP、電子化

代表取締役 古賀 正人
横浜市西区みなとみらい 2-3-1
TEL : 045-682-8769
FAX : 045-682-8015

有限会社 旅館松島

旅館 各種催事

代表取締役 島田 秀世
横浜市南区蒔田町 863
TEL : 045-731-2720
FAX : 045-731-0204
<http://r-matsushima.jp/>

税理士法人 TOS 佐々木会計

税務・会計

代表税理士 佐々木 哲夫
横浜市南区井土ヶ谷上町 21-16
TEL : 045-741-3921
FAX : 045-714-4625
<http://www.tax-sasaki.com>

株式会社 ワイシー・ドキュメント

Web to Print サービス、各種印刷、製本

代表取締役 朝香 雅文
横浜市中区尾上町 3-35 有楽ビル
TEL : 045-641-3014
FAX : 045-662-1308
<https://www.ycd.co.jp/>

千歳自動車工業株式会社

金属製品製造・各種ナンバープレート

代表取締役 竹村 統身
横浜市南区浦舟町 5-77
TEL : 045-231-8251
FAX : 045-252-9571
<http://www.chitose-jk.co.jp/>

編集後記

江戸時代後期、1846年(弘化3年)4月中旬に、肥後国(現在の熊本県)熊本御領分真字郡の海岸に出現した三本足の化け物。猿のような声で6年間の諸国の豊作と流行病による死者続出を予言し、続いて自分の姿を描き写す者には害はない、と告げて海中に戻ったといわれています。1858年(安政5年)から1862年(文久2年)にかけて、全国的にコレラが大流行し、死者は数万人に及んだが、この流行時に三本足のアマビエの姿の摺り物が市街地を中心に、たくさん販売されたといわれています。なお、アマビエの名は「アマビコ(アマ彦)」の誤字に由来するとされているそうです。

